

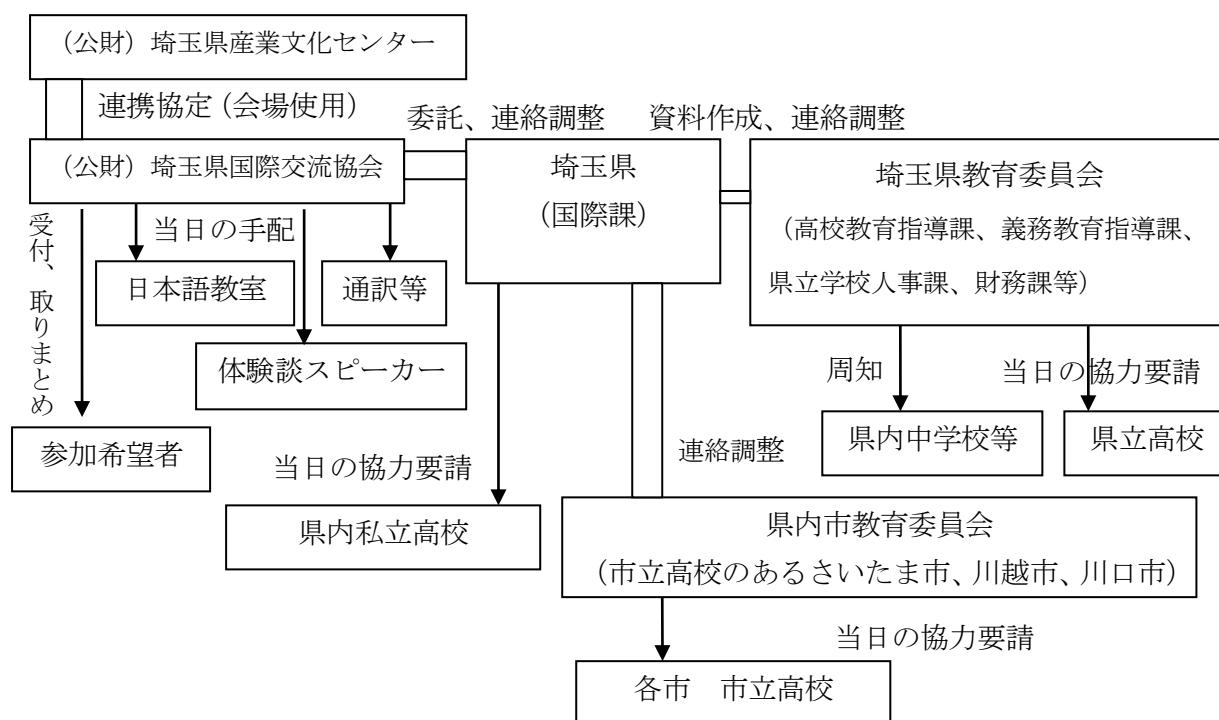
平成30年度 帰国・外国人児童生徒等教育の推進支援事業
(Ⅱ 定住外国人の子供の就学促進事業)

事業内容報告書の概要

都道府県・市区町村・協議会名【 埼玉県 】

平成30年度に実施した取組の内容及び成果と課題

1. 事業の実施体制



○埼玉県(国際課)・・・連絡調整の統括、資料作成、資料翻訳・印刷

○(公財)埼玉県国際交流協会・・・参加希望者受付、運営協力者(通訳、体験談スピーカー、日本語教室スタッフ等)手配、当日運営(司会進行等)、チラシ広報、

○(公財)埼玉県産業文化センター・・・会場提供

○埼玉県教育委員会・・・後援、当日協力者(教育局職員、県立高校教諭等)派遣、資料作成協力、資料(学校案内等)提供

○市教育委員会・・・後援(関係市)、当日協力者(市立高校教諭等)派遣、資料(学校案内等)提供

○私立高校・・・当日協力者(高校教諭)派遣、資料(学校案内等)提供

2. 具体の取組内容

4月から実施まで

埼玉県(国際課)、埼玉県教育委員会、市教育委員会、(公財)埼玉県国際交流協会間の連絡調整、高校進学に関する資料の作成(高校進学全般、資格認定、奨学金に関する内容)

8月4日 「日本語を母語としない子どもと保護者の高校進学ガイダンス」開催

3. 成果と課題

- ・当日参加者 138名

- ・7か国語の通訳の常駐と6か国語の言語別資料の作成により、各種奨学金制度や、日本の高校生活の紹介、また受験制度に関する内容を母語で相談できる機会の提供により、外国人児童・生徒の進学問題解決の一助となっている。

4. その他(今後の取組等)

- ・昨年度に引き続き、教育関係者と十分な調整を行い、来年度以降も実施することとしたい。

※ 枠は適宜広げること。(複数ページになっても差し支えない。)